

1. 評価結果概要表

評価確定日 平成20年 2月 6日

【評価実施概要】

事業所番号	2276600315
法人名	医療法人社団 長啓会
事業所名	グループホーム 松葉の家
所在地 (電話番号)	〒437-1112 静岡県袋井市大野2730-4 Tel 0538-30-0777 FAX 0538-30-
評価機関名	セリオコーポレーション株式会社
所在地	静岡県静岡市清水区迎山町 4番1号
訪問調査日	平成19年12月4日

【情報提供票より】(平成 19 年 11 月 13 日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 14 年 9 月 15 日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	27 人
職員数	25 人	常勤 13 人, 非常勤 12 人, 常勤換算 17.4 人	

(2) 建物概要

建物形態	単独	新築
建物構造	鉄骨	造り
	4 階建ての	2 階 ~ 4 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	40,500 円	その他の経費(月額)	15,500 円	
敷金	有(円)	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(200,000 円)	有りの場合 償却の有無	無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり 1,500 円			

(4) 利用者の概要(平成19年 11 月 13 日現在)

利用者人数	22 名	男性	8 名	女性	14 名
要介護1	5 名	要介護2	11 名		
要介護3	3 名	要介護4	2 名		
要介護5	1 名	要支援2	名		
年齢	平均 81.9 歳	最低	66 歳	最高	97 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	浅羽医院、たもつ歯科、大野医院、岩本外科
---------	----------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

グループホームの所在する地域は最近袋井市と合併し、国道150号線に面したところに建てられている4階建てのホームである。1階部分には通所介護施設があり2階から4階までをグループホームが使用している。各階を1ユニットにして合計3ユニットの27名の利用が可能となっている。ホームの理念として「その人らしく自己決定の支援」と「介護される介護」を掲げ、「利用者は受身にしない。」「利用者は経験豊富な年長者なので謙虚に対応してその知恵を授かる。」を目指して、館長はじめ職員が日々の業務に励んでいる。また、政本病院グループの一員として医療関係に充実したものがみられるほか、職員の習熟度によってケアサービスの質的向上を図るべく研修を段階的に行うなど人材育成にも力が注がれている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の外部評価における改善課題はほとんど改善されている。、自己評価の意義については再度話し合いを持ち、職員の理解と定着化に努められることを望む。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>今回の自己評価において各ユニットごとの意見を求め館長が集約をしたのみで、改善への取り組みは十分とはいえない。また、職員の業務終了時には1日の反省点を5項目からなる「自己評価票」を提出させるようにしているが、定着するまでには至っていない。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>昨年10月から3回開催されているが、開催回数が少ないほか、出席者も、家族、包括センター職員、民生委員となっており、メンバーの広がりが無い。地域住民、行政の職員等、幅広い立場の人にも参加をお願いし、理解を深めていただける機会となることを期待したい。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>意見・苦情・不満等の処理簿に記録はされ、その都度対応はされているが、運営に反映するまでには至っていない</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>自治会の奉仕作業(下水の清掃)に参加したり、併設のデイサービスと歩調を合わせて、ボランティアによる手品等の催しものに地元の人達を招いたりして交流を図っている。また、中学生による体験学習の場としての活用もされている。</p>

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	その人らしく自己決定の支援と介護される介護を事業所独自の理念として掲げ、職員全員もよく理念を理解して日常の業務に当たっているが、地域とのつながりについて、理念の中には明確になっていない。	○	地域との交流はあるものの、利用者が地域内でその人らしく暮らし続けることを主体にした理念の構築が望まれる。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	ユニット会議等の場において話し合いが持たれており、日常のサービスの提供においても理念が反映されている状況が見られる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会の奉仕作業(下水の清掃)に参加したり、併設のデイサービスと歩調を合わせて、ボランティアによる手品等の催しものに地元の人達を招いたりして交流を図っている。また、中学生による体験学習の場としての活用もされている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回外部評価の改善項目については大部分において改善されているが、自己評価の取り組みについては、なお一層の理解が求められる。(職員の業務終了時には1日の反省点を5項目からなる「自己評価票」を提出させるようにしているが、定着するまでには至っていない。)	○	外部評価、自己評価の意義について再度話し合いを持ち、職員の理解と定着化に努められることを望む。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	昨年10月から3回開催されているが、開催回数が少ないほか、出席者も、家族、包括センター職員、民生委員となっており、メンバーの広がりが少ない。	○	定期的(2ヶ月に1回以上)に開催し、構成メンバーも各方面の方々の参加を呼びかけられることも望みたい。

静岡県 グループホーム 松葉の家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	機会あるごとに出向いて情報を取るようになっている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	毎月請求書を家族等に送付する際、写真、手紙、金銭の出納等を報告している。また、面会時においても暮らしぶりについて報告しているほか、通院等に際しても家族への報告がされている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見・苦情・不満等の処理簿に記録はされ、その都度対応はされているが運営に反映するまでには至っていない	○	意見・苦情等への対応で終わりではなく、その発生原因を探り、課題を検討し、質の向上を目指す取り組みが望まれる。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	グループ内の異動は毎年1人ずつあるが、引継ぎ期間が1ヶ月と十分な期間を設けている。また、利用者へのダメージを少なくするように居室担当を定めるなどの配慮も見られる。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員の習熟度に従って、段階的(A過程・B過程・AA過程)に研修が組み込まれており、法人内外の研修を受ける機会も確保されている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	法人内における館長会議のほか、静岡県におけるグループホーム推進協議会に加入・参加しているが、近隣地域の同業者との交流は行われていない。	○	館長始め職員同士による近隣同業者との交流の機会を考えられたい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用者が環境に慣れるようお試し入居(日帰り・宿泊)をさせたり、本人主体のカンファレンスをしながら、徐々に本人の負担とならないよう家族と相談して進めている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	日々の暮らしの中で、利用者の生活の知恵や調理の味付け等を授けたりして、介護される介護の実践に取り組んでいる。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	意思を持って生活してもらうことが、自己決定することにつながるということを大切にしている。利用者の思いや希望を引き出す為に、職員は常に受身の姿勢で接し意向の把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	計画作成者を中心にユニットごとの職員が話し合い計画を作成しているが、本人、家族は交えていない。	○	利用者がより良く暮らすための介護計画となるよう、本人の意向やアイデア、家族や必要な関係者の気づき、意見、要望など、よく話しあった結果を基に、それを反映した介護計画を作成されることが望まれる。
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	6ヶ月ごとの見直しは行っているが、対応できない変化について新たな計画を作成する際に、家族を交えておらず、事後承諾となっている。	○	期間にとらわれず、変化に応じて、本人、家族、必要な関係者なども交え話し合い、臨機応変に見直した介護計画を作成されることが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	併設デイサービスへの参加、外出支援、(外食、ドライブ、買い物、散歩、通院など)を行っている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホームのかかりつけ医により、2週間に1回の受診と、3ヵ月毎の健康診断を実施している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	家族の意向を、主治医に伝えたり、家族と主治医が話し合う機会も設け、方針を共有している。ターミナルケアも実施している。		
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	馴染みの関係が、築かれれば築かれるほど言葉かけや対応が横柄になってしまう場面もあるという反省から利用者の誇りやプライバシーを損ねないような言葉かけを注意しあっている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	運営理念として「利用者の自己決定」を掲げており、その人らしく意志に任せて生活できることを大切にして支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理、味付け、配膳、下膳、洗い上げなど利用者の力に応じて、職員と共に準備や片付けをしている。職員はお弁当持参ではあるが、1人は検食を兼ねて食べている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	午後2時から4時まで時間帯を入浴時間とし、入りたいときに入ってもらえるよう配慮している。個浴も仲間との入浴も、利用者の希望に応じて支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	職員は一人ひとりの話に耳を傾け、利用者の生活歴や得意とすることを知り、支援している。利用者の吹くハーモニカに合わせて何曲もみんなで合唱したり黙々と大工仕事に打ち込む姿などが見られた。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩はほとんど毎日、本人の希望に応じて買い物にも出かける。(大工仕事の必需品などホームセンターなどへ) 回転寿司など外食を楽しんだりドライブで少し遠出したり病院へ受診したりなど支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵をかけないで、自由に出入りできるようにしている。出入口には鈴が付けてあり入居者の出入りが把握できるようになっている。職員は利用者の気持ちに添いながら一緒に出かけるなどしている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	定期的な防災・避難訓練は実施しているが、予想される東海地震に備えての具体的な対策は立案されていない。	○	さまざまな災害を想定した、具体的な誘導策を立て、いざという時に慌てず、確実な避難誘導ができるように、取り組んでいただきたい。また、地域との連携を深め協力体制を築かれるよう期待したい。

静岡県 グループホーム 松葉の家

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日、食事量、水分量をチェック表に記録している。量が確保できない場合は、系列の施設の栄養士に相談、支持を仰いでいる。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	窓からの眺めもよく、明るくゆったりした空間があり、清潔感のある気持ちの良いホームである。壁には利用者の書いた墨字や、絵も飾られている。利用者達は仲がよく、それぞれに、自然体で生活していて落ちついて		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	大工道具を持ち込み黙々と作業している居室、おしゃれでお出かけ好きなお洋服いっぱい		